

前回に引き続き、土木部の若手職員を対象に実施したアンケート結果を紹介します。

職員が実際に感じたことやこうしておけばよかったことなど、参考にさせていただければと思います。

土木部 若手職員アンケート②

Q1 業務を行う中で、大変だったことはなんですか？

- 引継ぎ直後で、十分に把握していない業務を担当者として任された時。
- 伝えたい内容をうまく文書に落とし込むこと。
- 予算関係の仕事。（絶対に間違えられないという緊張感があった。）
- 関係各所や市町村との調整・とりまとめ。
- 設計書の作成。慣れるまでは同じことを何回も聞きながら、過去の資料を確認して入力するため時間がかかった。

Q2 入庁前に抱えていた不安はありますか？

勤務地

- ・どこの配属になるのか
- ・配属の希望が通るか

入庁前に配属希望などヒアリングがあります。興味のある分野や通いやすさ等を調べておくと良いです。

仕事内容

- ・業務内容を理解できるか
- ・仕事についていけるのか

誰でも初めての仕事に不安はつきものです。分からないことは周りに相談することを心掛けましょう。

上司や先輩

- ・職場の雰囲気になじめるか
- ・先輩と打ち解けられるか

公務員は堅いイメージがあるかもしれませんが、仕事とプライベートでメリハリのある人が多いかも...!?

Q3 入庁までにやっておいた方が良いことはありますか？

ExcelやWordの操作に慣れること。
事務作業の時短になる。

専門資格の勉強。
仕事が始まると時間が取れない...

興味のあることに時間を使う。
残りの学生生活をとにかく楽しむ！

勤務地周辺をドライブしてみる。
(道路や河川を知るついでに運転にも慣れる)

この他に、同期のメンバーと交流しておくべきという意見がありました。入庁後に全員が集まる機会はあまり多くありません。

そこで、土木部では採用予定者を対象とした「プレ同期会」を開催しています。同期との顔合わせや個別相談会など、4月から安心して働き始められるようにするための場となっています。

今回は、本庁と事務所の業務内容を紹介します。